

※ 応募書類提出方法が変更となっておりますので、ご注意ください。※

第33回一般社団法人日本泌尿器科学会研究助成金の公募について

一般社団法人日本泌尿器科学会研究助成金の公募(推薦)を下記要領により実施しますのでお知らせ致します。

公募(推薦)申込要領

1. 助成対象領域

泌尿器科学及び関連領域に関する基礎的・臨床的研究

2. 対象者

- (1) 対象領域で独創的テーマに意欲的に取り組んでいる研究者。なお、主たる研究者は一般社団法人日本泌尿器科学会(以下「本学会」という。)正会員でなければならない。
- (2) 単独・協同研究何れでも可とするが、協同研究の場合には、主たる研究者を明示すること。
- (3) 本助成金を受領後3年を経過した研究者については、再度候補者として応募(推薦)することができる。
- (4) 外国で行う研究は、対象外とする。

3. 推薦者

本学会の専門医の資格を有する会員とする。

4. 研究助成件数及び研究助成金

2件 各100万円

5. 応募(推薦)書類 ※メールでの提出のみとし、郵送では受け付けない。

必要事項を記入した申請書(用紙は、本学会ホームページの会員専用ページからダウンロードする。)をPDF化し、メール添付にて、日本泌尿器科学会 学術委員会に送信する。(E-mail: gakujuitsu@urol.or.jp)

※ヒト検体の使用を含む研究に関しては、倫理事項について記載すること。

6. 応募(推薦)期間

2024年1月5日(金)～1月31日(水) 17時 メール着信締切り

7. 選考方法

本学会の学術委員会において選考の上、理事会で決定する。

8. 採否の通知

2024年3月中旬頃、応募者と推薦者宛に通知する。

9. 助成金の交付式

2024年4月予定。 別途、応募者と推薦者宛に案内する。

10. 助成金の使途

- (1) 助成金は、申請書記載通りに使用することを原則とする。なお、学会参加のための旅費、学会参加費、個人の使用目的でのパソコン購入は認めない(但し、画像解析に使用する場合は、その旨を申請書に記載し、学術委員会の判断を仰ぐこと)。
- (2) 万一途中で使途を変更する場合には、その旨あらかじめ申し出て本学会学術委員会の承認を求めること。

11. 研究成果の報告

- (1) 交付された者は、第112回日本泌尿器科学会総会で、その研究成果を発表する。
- (2) 研究成果については、2025年1月31日(必着)までに研究の概要を800字～1,200字にまとめ、本学会学術委員長宛に報告書(Wordファイル)をメール添付にて提出すること。
この報告書は、総会抄録集および泌尿器科学会会報に掲載される。
- (3) 本研究に関して発表の場合には“一般社団法人日本泌尿器科学会研究助成金の援助による”旨書き添えて別刷りを一部送付すること。

12. 問合せ先

一般社団法人日本泌尿器科学会 学術委員会 宛

TEL : 03 (3814) 7921 / E-mail : gakujutsu@urol.or.jp